

指定管理者評価表

様式1

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市泉ヶ丘プール	
(2) 施設の設置目的	
市民の健康増進に寄与し、レクリエーションの場を提供するため設置	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 泉ヶ丘公園事務所	
(4) 指定管理者名	
シンコースポーツ・アズビル共同事業体 (シンコースポーツ株式会社大阪支店、アズビル株式会社ビルシステムカンパニー関西支社)	
(5) 指定期間	
平成24年4月1日から平成29年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
屋外プールの管理運営	
(7) 有料施設の有無	
有(利用料金制)	
(8) 公募・非公募の別	
公募	
(9) 主な利用者	(10) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(11) 近隣の類似施設名	
金岡公園プール 大浜公園プール	

2 管理運営状況

(1) 特筆すべき事項(地域貢献等の実績、取組、成果等)

- ・地元団体主催の夏祭りなど地域への行事に積極的にかかわった。
- ・地元幼稚園に呼びかけ、花壇への植え付けを経験してもらった。
- ・自主事業(フリーマーケット)の開催にあたり、障害者団体への呼びかけをおこない、参加を見た。

(2) 利用者サービス

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
指定管理者名	ビッグスマイル	ビッグスマイル	シンコース スポーツ・アズ ビル共同事業 体	シンコース スポーツ・アズ ビル共同事業 体	シンコース スポーツ・アズ ビル共同事業 体
ア 利用者数 (人)	143,154	125,401	133,089	125,075	/
イ 稼働率 (%)	—	—	—	—	
ウ 利用者満足度 (%)	89.8	91.9	96.6	97.4	

「利用者サービス」における市による状況分析
 利用者満足度が、わずかながら向上しているのは評価でき、また、アンケートの結果、『職員対応』で『不満』が、0であるのは、日ごろの接客の結果と特に評価したい。利用者数は、天候を考慮するとほぼ目標数に達していると言える。

(3) 収支状況

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度(予算)
ア 収入	指定管理料	25,118,000	24,943,000	24,000,000	24,000,000	24,686,000
	利用料金	41,071,465	36,264,100	39,339,893	36,117,975	41,550,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他収入	6,037,885	5,422,078	6,233,053	10,235,176	7,495,000
合 計		72,227,350	66,629,178	69,572,946	70,353,151	73,731,000
イ 支出	人件費	35,339,221	33,308,458	37,094,535	33,076,400	35,595,000
	委託料	8,668,357	8,644,840	7,876,200	9,718,200	10,926,000
	その他経費	25,831,469	24,262,175	35,824,618	23,601,286	27,127,000
合 計		69,839,047	66,215,473	80,795,353	66,395,886	73,648,000
ウ 収支差額		2,388,303	413,705	-11,222,407	3,957,265	83,000
エ 市への納付金等		—	—	0	0	0
オ 徴収委託等の場合の徴収額等		—	—	—	—	—

「収支状況」における市による状況分析
 昨年度の水道漏水に係る還付金が、約386万円あるため、それを除くと約10万円の収支差額となり適正であると思われる。

(1)適正な管理運営の確保

目標管理	評価の指標	有責事故発生件数	(設定理由) プールにおいて重大事故に繋がりにくい事故の発生を防ぐため。
	目標	発生がないこと。	(設定理由) 事故を未然に防ぐため、有責事故の発生は認められない。
	実績	有責事故の発生はなかったが、報告に漏れがあった。	(分析) 事故の報告は、責任の有無には拘わらないという認識が不足していた。
	政令指定都市等の類似施設における目標設定の状況		類似施設 (北九州市) 数値目標設定なし
<p>プールでの死亡事故(全国)</p> <p><u>平成22年 6人(3人)</u></p> <p><u>平成23年 7人(3人)</u></p> <p><u>平成24年 4人(2人)</u></p> <p>()内は中学生以下</p> <p>警察庁統計による</p>			

平等利用、維持管理、人員配置、事故対応、安全・緊急時対策等に関する特記事項	直接安全に関わる監視業務について、最重視で人員配置を行った。また、繁忙日には、駐車場入場待ちの場外車両の整理誘導を行った。
---------------------------------------	---

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	周辺住宅に配慮し、放送設備による一斉放送をできるだけ控え、ハンドマイクで必要な範囲に呼びかけた。
-----------------------	--

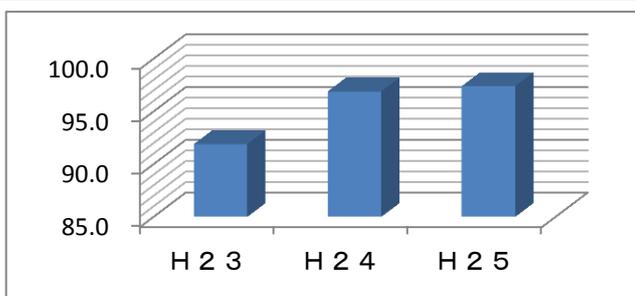
	指定管理者の自己評価	市の評価
評価	C	C
具体的な理由	<p>【平等、安全の確保等】</p> <p>熱中症を示した自主事業利用者に対して適切な応急処置・搬送対応ができたが、泉ヶ丘公園事務所への報告が遅れた。</p> <p>【人員配置】</p> <p>業務開始前に各種研修を実施した。開業後、アルバイトで欠員が生じたときは安全重視で監視業務にあたる人員を最優先で配置した。</p> <p>【施設の維持管理】</p> <p>適切に点検・修繕を行い、営業に支障をきたすことはなかった。</p> <p>【その他】</p> <p>水質面で保健所の指摘があり、最終的には基準に適合したが、是正するのに時間がかかった。</p>	最重要事項である監視業務については、適切に対処したが、水質管理で一部不備があり、また、報告事項の遅れがあった。
対応策等	<ul style="list-style-type: none"> 報告すべき事項は、各々決められた者へ速やかに行うよう、従事者で再確認した。 アルバイトについては、勤怠を事前に確認し、十分な人員を確保する。 濾過機の夜間停止を行っていたが、24時間運転や浄水の補給量増で十分な水質確保をおこなう。 	指定管理者から示された対応策等を実施するよう指導する。また、濾過機の濾材を市で交換し、能力の向上を図った。

評価基準	S 仕様書で求める目標や水準を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの
	A 仕様書で求める目標や水準を上回る成果があり、優れているもの
	B 概ね仕様書で求める目標や水準どおりの成果があり、適正なもの
	C 仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D 管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(2)利用者サービスの向上への取組

目標管理	評価の指標	アンケートによる利用者満足度	(設定理由) 数値として経年変化を把握できる。
	目標	満足度80%以上で不満割合30%以上の項目なし。	(設定理由) 概ね良好な運営が行われていると思慮できること。
	実績	満足度80%以上で不満割合30%以上の項目はなかった。	(分析) 概ね良好な運営が行われている。
	政令指定都市等の類似施設における目標設定の状況		類似施設 (北九州市) 入場者数で数値目標設定

年度	満足度
23	91.9%
24	96.9%
25	97.4%



利用者サービス、利用促進、自主事業、人権尊重に配慮した情報提供、利用者意見・要望の反映等に関する特記事項	様々な自主事業に取り組み、閉場期間にフリーマーケットや軽体操等を行った。
--	--------------------------------------

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	50Mプールでは、帽子についてはスイミングキャップ以外は着用できなかったが、保護者等の見守りのための利用について、日射しを遮るための帽子の着用を可能にした。
-----------------------	--

評価等	指定管理者の自己評価	市の評価	
	評価	A	A
	具体的な理由	<p>【施設の設置目的の達成】 家族層・青少年層に身近で健全なレクリエーションの場を提供できた。 また、地域の施設として地域の夏祭りへ積極的に関わった。</p> <p>【利用促進】 様々な自主事業に取り組み、利用促進につなげる取組を行うとともに、閉場期間の施設活用に取り組んだ。また、地元幼稚園時に開業前に、花壇への植え付けを体験してもらい、交流を図った。自主事業の水泳教室については、南区広報へ掲載し、参加を募った。</p> <p>【利用者満足度】 利用者アンケートの結果では、全体で97.4%の満足度であり、特に、『職員対応』の項目で、不満がなかった。</p> <p>【その他】 入場者について、仕様書記載の135,000人は達成できなかったが、8月の土日が好天であれば、到達していたと思われる。 また、毎日、快適に過ごせるようチェックシートに基づき、毎日、点検を行った。</p>	<p>様々な自主種事業を実施し、地域との交流も図ってきた。特に、利用者アンケートで『職員対応』で不満が『0』であったことは評価できる。</p>
対応策等	<ul style="list-style-type: none"> ・地元との協力・交流を引き続き行っていく。 ・自主事業については、参加が低調なものについては、見直しを行い、参加者増を図っていく。 	<p>自主事業については、試行の段階に留まるものもあり、見直しを行い参加者増を図ることが望まれる。</p>	

評価基準	S 仕様書で求める目標や水準を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの
	A 仕様書で求める目標や水準を上回る成果があり、優れているもの
	B 概ね仕様書で求める目標や水準どおりの成果があり、適正なもの
	C 仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D 管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(3) 収支の実績

目標管理	評価の指標	指定管理料	(設定理由) 市としての直接の経費の支出となるため	
	目標	募集時の年間目標額以内 (24,000,000円)	(設定理由) 過去の実績から設定したこと。	
	実績	指定管理料24,000,000円	(分析) 指定管理料は目標額内であった。また、収支は実質ほぼ均衡したものであった。	
	政令指定都市等の類似施設における目標設定の状況		類似施設 (北九州市) 数値目標設定なし	

一人当たり指定管理料	入場者数(人)	指定管理料(円)	一人当たり経費(円)
【21～23年平均】 194円	131,391人	26,538,516.7	517円
24年 180円	133,089人	24,000,000円	607円 *(537円)
		*(漏水がなかったと仮定、水道料金は予算額で算定)	
25年 191円	125,075人	24,000,000円	531円

収入増加のための取組、収支状況、経営状況、経理事務等に関する特記事項	種々の自主事業に取り組んだ。
------------------------------------	----------------

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	なし
-----------------------	----

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	B		B
具体的な理由	<p>【管理経費の縮減】 24年度と比較して、経費総額また入場者一人当たり経費とも減少した。</p> <p>【収入の増加】 様々な自主事業に取り組む、利用者増・収入増を図るべく努力した。</p> <p>【適切な予算執行】 予算の範囲内で、経費執行を行った。</p> <p>【その他】 指定管理料は目標の範囲内であった。</p>		<p>目標の指定管理料の範囲内で執行し、単年度の実質の収支は、ほぼ収支均衡している。</p>	
対応策等	<p>自主事業の取組みが収入増に繋がっていないので、収入増に貢献できるように事業見直しを行っていく。</p>		<p>自主事業の収支改善による収益の繰入れでの、本体事業の充実が望まれる。</p>	

評価基準	S 仕様書で求める目標や水準を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの
	A 仕様書で求める目標や水準を上回る成果があり、優れているもの
	B 概ね仕様書で求める目標や水準どおりの成果があり、適正なもの
	C 仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D 管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの